

「本物の悪」に日本震撼中

著者が渾身の力を込めて
ぶつかってくるのを感じる。
**現代社会の若者の
生き方や倫理を活写する。**

東京大学名誉教授 **養老子孟司**

倫理やモラルを問われる
究極の社会派小説！
読後も、ずっと興奮がおさまらず、
打ち震えています！

紀伊國屋書店福岡本店 宗岡敦子



体の奥深くから
突き抜けてくる
涙だった。
こんなところから出る
涙を流したのは
はじめてかもしれない。
広島 蔦屋書店 江藤宏樹

感情が揺れ動き、心の震えが止まらない。
この本を読まなければ決して
気づくことができなかった。

ジュンク堂書店滋賀草津店 山中真理

浮かび上がる現代の暗部に、
「本物の悪とは何か」と問われた気がした。
この物語が突きつけるテーマと、
誰もが無関係でいられない。

丸善丸広百貨店東松山店 本郷綾子

はんぐれどき 半暮刻

月村了衛

双葉社

現代版「罪と罰」。
圧巻です。

「黄昏刻の冷気」を
すぐそばで感じるような
読書体験。
湘南 蔦屋書店 八木寧子

歪んだ世界に
方向感覚を狂わされる。
怖かった。
悪が。
人間が。

未来屋書店宇品店 山道ゆう子

読書
メーター
読みたい本
ランキング
単行本部門
1位
週間(8月29日~9月4日)